

第26回 千葉県母性衛生学会

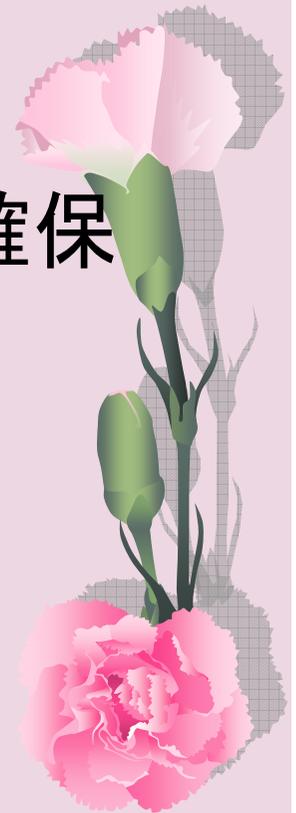
平成20年6月28日(土)

シンポジウム

千葉県における周産期医療を担う人材確保
のための取り組みと今後の展望

(社)日本助産師会千葉県支部の取り組み

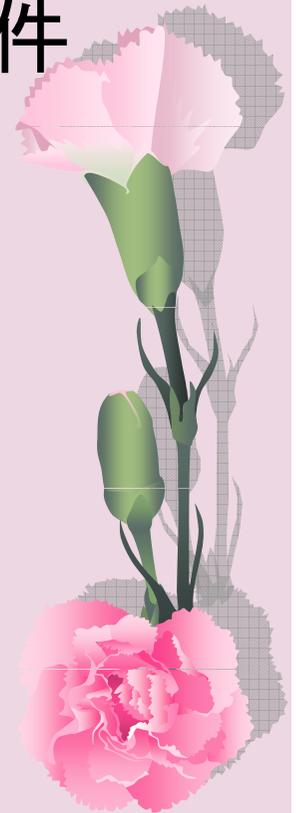
支部長 齊藤 葉子



地域の中で共に活動したい

❁ 診療所への就業の促進について

- 助産師の紹介依頼 6月現在 11件
- 面識がないので、2名で診療所訪問 8件
- 院長先生のお産に対する考え方を伺う
- 施設の説明や職員数など伺う
- 産科ケアの内容や方針などを伺う
- 勤められそうなひとをブロック長にも相談
- 広報し就業希望者と同行 相談など



8件訪問 3箇所勤務できました

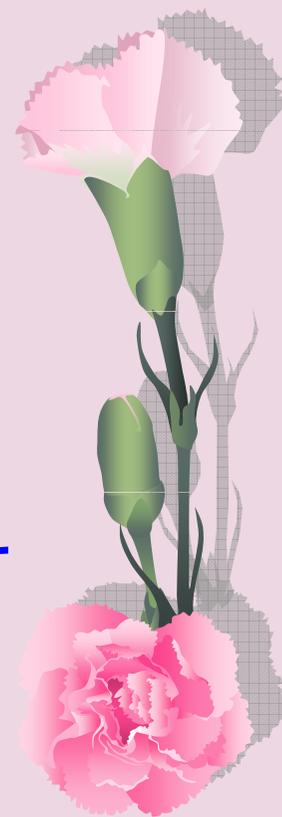
❖ その後のかかわり

❖ 院長先生または師長と職員の状態をメールで伺う・周産期医療やケアのあり方など語り合う

❖ 支部の機関紙 大潮を送付し支部の活動内容を理解していただく。情報の共有

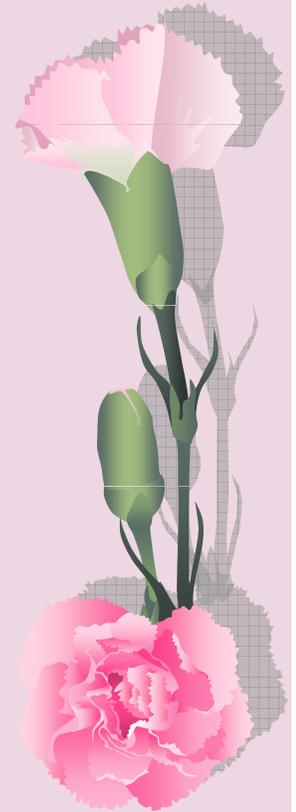
❖ 近くに仕事で行くときは、訪問する

❖ こまめに連携とり信頼関係を深めています



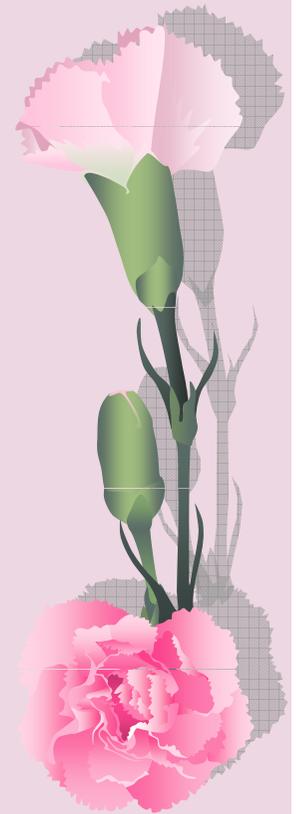
19年度潜在助産師研修会

- ❁ 潜在助産師がどこにいるのか探すのが先
- ❁ 口伝えに研修会参加を呼びかける
- ❁ 退職した助産師に手紙を出す
- ❁ 名簿などから郵送
- ❁ 保健指導部から参加の呼びかけ
- ❁ 講師は産科医師・NICU医師の協力得る
- ❁ 予算少なく節約の研修会



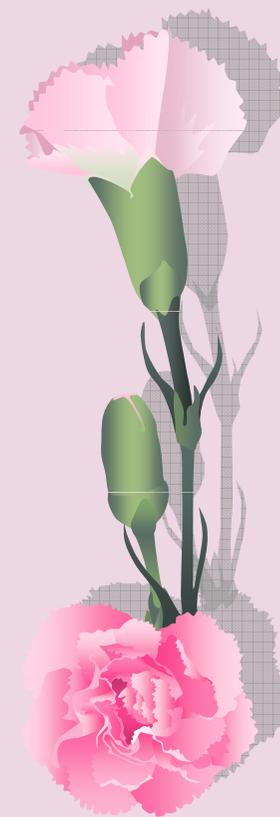
研修内容

- ❁ 母子保健の動向
- ❁ 産科診療所の現状・最近の産科管理
- ❁ 妊産婦・新生児訪問の実際
- ❁ 母乳と親子関係
- ❁ 新生児の観察ポイント
- ❁ 助産所業務ガイドライン説明
- ❁ 分娩時の観察と介助
- ❁ 就業にあたり、マナーについて



参加者の内訳

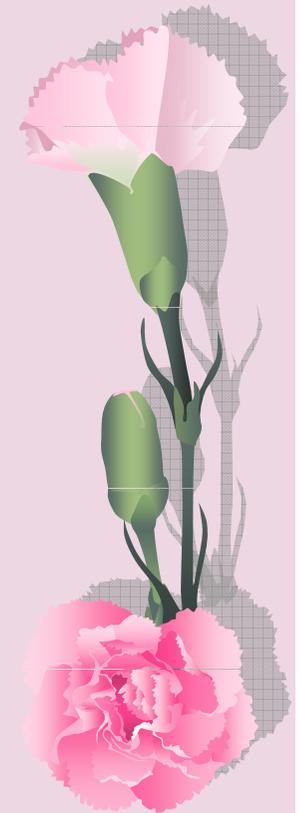
- 参加者 19名
- ブロック長・スタッフ 12名
- 内訳 20代 1名
- 30代 9名
- 40代 7名
- 50代 2名
- 子育て中または、子育てが終わった方



就業に関する意見

複数回答

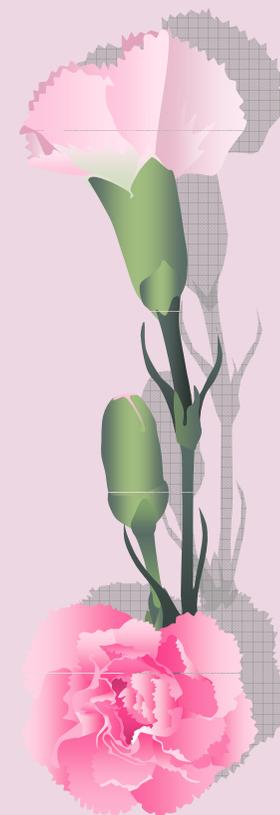
| | | | |
|------------|-----------|-------|--|
| 就業希望が強くなった | 11名 | | |
| やや強くなった | 5名 | | |
| 就業場所 | 複数回答 | | |
| 病院 | 3名 | | |
| 診療所 | 11名 | | |
| 助産所 | 11名 | | |
| 勤務体制 | | | |
| 常勤3名 | 常勤夜間不可2名 | 週3日位 | |
| 仕事内容 | | | |
| 指導14名 | 育児指導 14名 | 分娩11名 | |
| 母乳16名 | 新生児訪問 12名 | | |



アンケート内容から

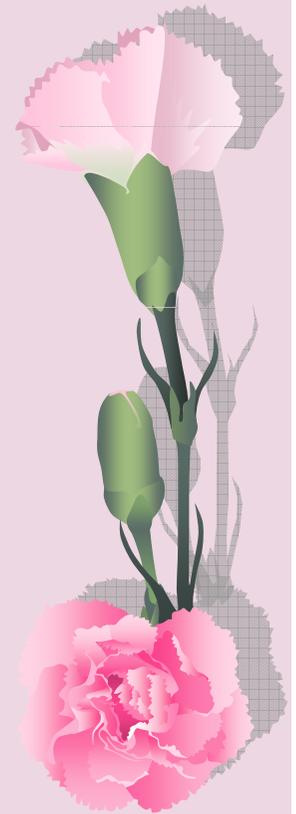
複数回答

- ❁ 復職のきっかけ、新しい目標が欲しい 12名
- ❁ 乳房手当での技術を学びたい 15名
- ❁ 働くことは自分自身の努力次第 11名
- ❁ 就業への準備 スキルアップ 18名
- ❁ 家族・夫の協力・保育所整備が必要 14名
- ❁ 就業後はスキルアップ研修と相談機能 16名
- ❁ 助産師会からの情報を送って欲しい 9名
- ❁ 研修内容は講義・実技・施設見学希望 14名



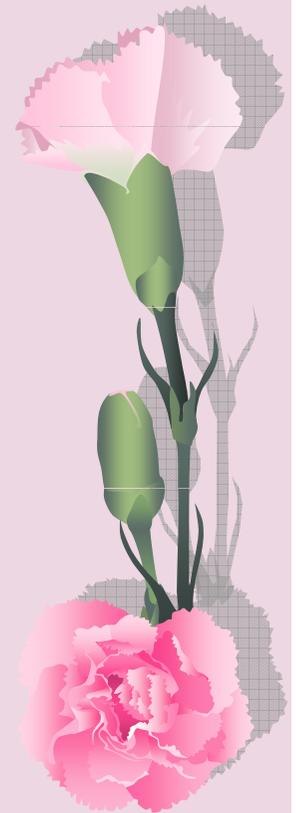
潜在助産師研修を終えて 課題

- ❁ 施設見学希望の施設交渉が困難
就業にも繋がると思うが交渉の時間がない
- ❁ 助産師会だけでは取組みが困難である
予算・講師・就業交渉・相談機能など



機関紙に募集広告を掲載したい

- ❁ 広告掲載に当たり、事前に施設の人柄が把握できる。
- ❁ 責任もって紹介できる。
- ❁ 研修後の見学や就業の手続きがしやすくなるのではないか。
- ❁ 就業交渉時の交通費に充当できる
- ❁ 依頼者側が負担していただく



20年度も研修を開催します

🌸 お知恵と お力を お貸し下さい

🌸 研修日 9月20日(土)

🌸 施設見学の希望を募りたいです

